

先代々高功を以て名を出て大政大臣等忠
贈大政大臣家光と神號宣下仰月三日
仰月八日事

後六月三日後氏家傳奉老中上意

戸田誠常

山崎所修補所同一事相節は後
大樹要任有るに成事以来日性大和等
左近所切不違と據事ととて度々歳月丹
御成切

勅使發遣と成り候 御進者通事
殿感石斜に就き右減とて此等相節は
幕府臣等家光の事とてこの事候
関白殿に命じ事

同日日所

戸田大和

山崎所修補所同一事日性誠常の代
左成事以来令上意

山崎探素方等好意と異ふ歟曰方奔乞
減とて湯とて月とて度々歳月丹所
山崎及成切

勅使發遣と成り候 御進者通事
殿感石斜に就き

山崎所修補所同一事日性誠常の代
左成事以来令上意
関白殿に命じ事

